

Open Seminar 2011

6/12(日)10:30より
動物科学科DAY

B-311 Seminar Room (11:00～12:00)



「動物の心を変えるホルモン」

動物生理制御学教室 教授・田中 実

哺乳動物の母親は子を産むとミルクを与え、また、子が敵に襲われそうな時には自分の身をかえりみず子を守ろうとします。哺乳動物の出産後には、子育てホルモンであるプロラクチンが多量に分泌され、乳腺に作用して乳汁分泌を盛んにするとともに、脳にも作用していっそ子を可愛がり、ストレスに立ち向かう気持ちを強くします。プロラクチンが脳にどのように働いて動物の心を変えるのか、その仕組みを紹介します。

B-312 Chat Room (10:30-13:00)

楽しく、気楽に、気軽に、大学の先生と、大学生と、事務職員とお話しませんか？これがChat Roomのコンセプト。

入学試験において注意すべきことは？ニチュウってどういうところに就職できるの？奨学金とかってあるんですか？大学の授業ってどういう科目があるの？先生ってどんな研究してるんですか？学生さんはどういうところでアルバイトしてるの？サークル活動楽しいですか？そもそも日本獣医生命科学大学ってどんな大学？そんな様々な疑問に対して、お茶でも飲みながらお話しませんか？きっと探していたものが、日本獣医生命科学大学でみつかるかもしれません。お友達と一緒に、お父さんお母さんと一緒に、もちろんおひとりでも、お立ち寄りください。学生、教職員一同、お待ちしています。

アンケート回収場所

アンケートにご協力いただいた皆さん、
もれなくプレゼントがあります！



階段

EV

EV

受付
回収場所
アンケート

B-311

Seminar Room
(11:00-12:00)



B-312

Chat Room
(10:30-13:00)
※セミナー中は実施しません。



B-313

Event Room
(10:30-13:00)
※セミナー中は実施しません。

B-313 Event Room (10:30-13:00)

「-196℃！ “冷たい”を越えています！ ～哺乳類精子の凍結ミニ実験～」
動物生殖学教室 講師・岡田 幸之助

オープンセミナー前後の時間を利用して、哺乳類精子（マウスとブタ）の簡単な凍結実験を実施します。まず、メインイベントであるセミナー前に各動物の精子を液体窒素内（-196℃）で凍結（冷凍）します。皆さんのがセミナーを受けている間、精子は液体窒素タンク内で冬眠？中。セミナー後、精子を融解（解凍）し、精子が再び動きだすことを皆さん自身で体験してみましょう。動物細胞（今回は精子）の生命力の強さとバイオテクノロジーの一端を垣間みてみましょう。また、液体窒素に浸けてみたいもの（小さいもの）があつたら、持ってきてもらってもいいですよ。ただし、生き物は持てこないよう。



メールマガジンはじめました。
「日獣大magazinfo」
登録はこちら

